

放課後子ども教室だよ

あだち子ども教室訪問

令和3年9月29日(水)訪問

○開設年度	平成16年	○参加者	対象学年：1～4年生
○活動場所	二本松市安達公民館	○登録スタッフ	登録児童数：27名
○実施回数	23回		協働活動支援員：6名
○実施時間	3時間(平均)	○活動内容	協働活動サポーター：2名
			宿題 運動 自由遊び 季節の行事 工作 読み聞かせ等

スタッフ会議・打合せを大切にしています！

現在、あだち子ども教室には、油井小学校と川崎小学校、渋川小学校の子どもたちが参加しています。

コロナ対応はもちろん、参加する子どもたちが安全に活動し、一人一人の特性に合わせて接することができるよう、年度初めのスタッフ会議や毎回の打合せを大切に、教室運営について共通理解を図っています。

安達公民館にやってきた子どもたちは、まず手指消毒と検温をします。その後、二つの教室に分かれて学習に取り組みます。丁寧に、そして真面目に取り組む子どもばかりです。

学習が終了すると自由遊びです。軽運動場では、オリンピックの影響か、バドミントンやトランポリンで盛り上がる子どもが増えました。本日も元気いっぱいバドミントンを楽しんでいます。一方、和室でぬりえやビーズ遊びをする子は静かに作品作りに集中していました。

活動のサポートについては、安達公民館の職員の方や福島大学のボランティアサークルの学生にも協力をいただいています。

スタッフの皆さんの、常に「見守る」姿勢で自主性を大切にしながら子どもたちに寄り添っている姿が印象的でした。



<トランポリンで遊ぶ児童>



<あだち子ども教室会員証>



<アイロンビーズ作品>



子どもたちより

- トランポリンが楽しいです。家ではできないので、いつも教室を楽しみにしています。(2年生)
- 先生方がとても優しいので大好きです。(4年生)
- 去年はコロナで参加できませんでした。今年は参加できてとてもうれしいです。(4年生)

スタッフより

- 自由に遊べる楽しさを大切にしたいです。
(協働活動支援員)
- どれだけ楽しくても、けがをしまっては元も子もないので、子どもの安全を何より大切にしています。
(協働活動サポーター)

安全管理上のポイント

- 年度初めにコロナウイルス感染拡大予防のためのスタッフ会議を開催し、以下の点を原則とした。
 - ・使用場所の広さから定員を30名とする
 - ・来館時の手指消毒、検温・記録、マスク着用の徹底
 - ・活動場所の区分け(1・2年生、3・4年生で別)
 - ・窓開け、換気扇による換気
- 教室開催前の事前打合せで当日の活動上の安全面の配慮について話し合う。
- 複数の部屋や軽運動場を使用しているため、子どものいる場所には常にスタッフが1名以上付き添い、子どもだけの状況をつくらないようにする。